森田さん研究関連報告 ~AIMプロジェクト:この1年を振り返って~

主要会合

社会環境システム研究領域 甲斐沼美紀子

2003年	10月	つくば	AIM 国際シンポジウム
		オタワ	OECD 環境とモデリングワークショップ
		チェコ	MA ワーキンググループ合同会議
	11月	昆明	ADB/GEF メコン流域プロジェクト
	12月	北京	日中韓環境産業円卓会議
		ワシントン	EMF21 ワークショップ
2004年	1月	つくば	EMF 気候変動モデル会議
		ワシントン	気候政策に関する日米共同ワークショップ
	2月	大阪	安心・安全社会構築のためのシステム人間科学国際会議
	3月	北京	第3回 APEIS 研究推進会議
		つくば	第 9 回 AIM 国際ワークショップ



第9回AIM国際ワークショップ(2004年3月)

主要会合(続き)

2004年	4月	ソウル	第1回韓国・日本 FTA と環境モデルに関する専門家会合
	5月	ブエノスアイレス	IPCC 脆弱性に関する専門家会合
		ヨーロッパ	脱温暖化シナリオに関する調査
		北京	環境経済モデリングワークショップ
	6月	米子	エコアジア環境大臣会合
		パリ	OECD 長期シナリオワークショップ;国際エネルギーワー
			クショップ;UNEP/GEO4 会合(シナリオ)
	7月	東京	脱温暖化シナリオ全体会合
		北京	アジアエネルギーと環境モデリングファーラム
	8月	スノーマス	EMF 気候変動モデル会議
		バンコク	APEIS トレーニングワークショップ
	9月	バンクーバー	第7回温室効果ガス抑制技術国際会議
		アトーチャ	エネルギーと環境経済に関するワークショップ
		東京	外務省非公式会合
		バンコク	UNEP/GEO4 専門家会議
		ウィーン	IPCC - WG2 - 執筆者会合
		広島	環境経済・政策学会年会
		クアラルンプール	MA レビュー会合

対象とする問題、統合評価モデル、 政策手段

地域レベル

地球レベル

短期

大気汚染、水質汚染、土壌汚染

AIM/Energy, Water, Material

リサイクル、生態系保全

越境大気汚染、重油汚染

AIM/Energy, Water, Top-down

CDM, 技術移転

貿易 (農業, ..)

長期

水ストレス、森林破壊

AIM/Ecosystem

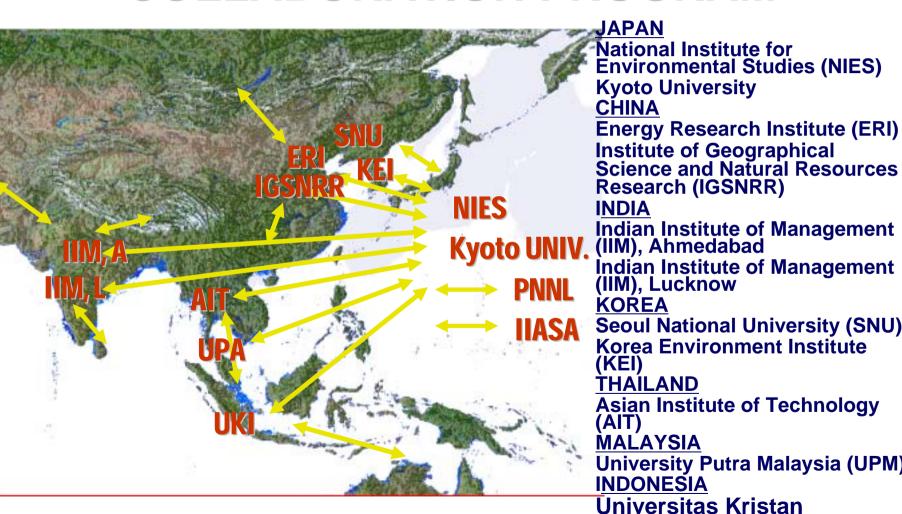
環境産業の育成、災害保険

気候変動、オゾン層

AIM/Energy, Top-down, 戦略的データベース

適用基金

The AIM as INTERNATIONAL COLLABORATION PROGRAM



Indonesia (UKI)

AIM の国際貢献

IPCC:第4次評価レポート執筆者: 原沢英夫、高橋潔、甲斐沼美紀子(NIES) K.Jiang (ERI, China), R.Shukla (IIM, India), A. Rana (Winrock Intl., India), M.Kapshe (Maulana Azad National Institute of Technology, India) UNFCCCインベントリ: H.Yang (ERI, China), A.Garg (IIM, India) **Millennium Ecosystem Assessment:** 松岡譲(京都大学)、増井利彦、肱岡靖明、高橋潔(NIES) UNEP/GEO3技術レポート: 增井利彦、藤野純一、高橋潔、亀山康子(NIES)、R.Rana(Winrock Intl., India) **EMF21** 藤野純一(NIES)

AIM の課題

IPCC(シナリオデータベースの更新も含む) 環境税の経済影響評価 日本の脱温暖化シナリオ IT技術情報システム FMF22 CASCADE(EU中心のモデル比較プロジェクト) アジア太平洋地域との共同研究 (アジア国別エンドユースモデルの開発 - > 経済モデルの開発など) APNのCAPaBLE事業への支援

UNEP/GEO4 The Future ?
ADB/GEFメコン流域プロジェクト?
(技術発展内生型モデル比較プロジェクト?)

Models (e.g. for Climate Change) are communication tools between scientists from different disciplines, policy analysts and policymakers.

Prof. Tsuneyuki Morita

統合評価モデルは、様々な分野の科学者、政策分析家、政策担当者たちの対話を促進するための道具である。

故 森田恒幸 前社会環境システム研究領域長